

「トランプ氏 態度軟化も」

外交アドバイザーが来日

米大統領選の共和党候補、ドナルド・トランプ氏（多國間）のやり方は好まな氏（トランプ氏）の外交アドバイザーを「い」と語った。北方領土務めるマイケル・フリン問題（トランプ氏）をめぐる日口交渉には理解を示した。

前米国防情報局長が来日し、11日、都内で民進党の長島昭久元防衛副大臣らと会談した。長島氏によると、トランプ氏の過激発言について「選挙を勝ち抜くには刺激の強い発言が必要だ。大統領になればあんな調子でやっていくわけではない」と述べ、態度を和らげるとの見通しを示した。

フリン氏は日米関係に「より強固な関係を築きたい」とする一方、

「環太平洋経済連携協定